

**「岩手県立大学復興支援国際フォーラム」開催お知らせ**  
**—IPU International Relief Forum—**

本学では、下記のとおり復興支援に関するフォーラムを開催することとなりました。  
 当日は、オハイオ大学、本庄国際奨学財団の 18 ヶ国 36 名の留学生等と本学学生が今後の復興支援について考えます。

つきましては、事前の周知及び当日のご取材につきましてよろしくお願いたします。

記

**1 開催趣旨**

オハイオ大学、本庄国際奨学財団の留学生との共同による活動など震災以降継続して実施してきた本学の被災地復興支援への取組みを振り返るとともに、学生を中心とした参加者間で取組みの成果と課題を共有し、国際的な視点も踏まえながら今後の復興支援のあり方等を探ろうとするもの。

**2 テーマ**

**Building Bonds Beyond Borders! ～結んだ絆を未来へつなげよう～**

**3 日程及び会場**

【第 1 部】平成 28 年 7 月 16 日(土) 12:00～16:00

いわて県民情報交流センター(アイーナ)7 階 小田島組☆ほ～る

【第 2 部】平成 28 年 7 月 17 日(日) 10:30～16:00 岩手県立大学宮古短期大学部ほか

**4 内容**

【第 1 部】 **アイーナ会場** (第 1 部は全て一般公開いたします。)

時 間	プログラム	内 容
12:00～13:00	活動紹介	オハイオ大学、本庄国際奨学財団、学内ボランティアサークル等による活動紹介
13:00～13:05	学長あいさつ	岩手県立大学 学長 鈴木厚人
13:05～14:00	現状報告	被災地域におけるコミュニティの現状と課題について ①行政 [大槌町] ②支援団体 [NPO 法人いわて GINGA-NET]
14:00～16:00	パネルディスカッション	第 1 部：留学生から見た被災地域の復興
		第 2 部：復興支援ボランティア活動で学んだこと

【第 2 部】 **宮古会場** (第 2 部は一般公開しておりませんが、取材は可能です。)

時 間	場 所	内 容
10:30～11:30	大槌町小鎚第 7、8 仮設団地	グループ A ペットボトル飲料配布・声掛け支援活動
10:30～12:00	宮古市田老震災遺構	グループ B 被災地現状見学
13:30～16:00	宮古キャンパス	グループ AB ワークショップ

【参加者】 オハイオ大学、本庄国際奨学財団の留学生、本学学生・教職員約 80 名

<本件に関するお問い合わせ先> 岩手県立大学事務局企画室 村上 電話 019-694-2005